

## <集中的な大雪について>

○車社会の進展、物流の高頻度化、車両の大型化などにより我々の経済や生活、暮らしが大きく変わるなか、気候変動の影響等により集中的な大雪が頻発する状況を踏まえ、冬期の道路交通確保交通はどうあるべきか。

道路管理者の責務／ドライバー・荷主の責務／国民全体の視点として

## <大雪に対する事前の備えについて>

○道路ネットワーク整備が進み、大雪時の滞留が社会経済に大きな影響を与えるなか、道路管理者をはじめ利用者や地域社会等においてどのような対応をしておくべきか。

例)リスク箇所の把握、予防的通行止め、チェーン規制、高速道路と国道の連携(ネットワーク)活動の休止等需要の抑制や迂回への協力

## <事象が発生した際の対応について>

○大量の滞留車両の発生や長期間の通行止めに対して、その影響を最小化するために道路管理者や利用者などはどのように対応すべきか。

例)除雪体制の増強、融雪装置や待避所の整備、除排雪手法、出控え等需要の抑制

○滞留が発生した場合の利用者に対するケアはどのようにすべきか。

例)情報提供や支援物資等の支援体制、ICTの活用

## <関係機関等の役割や連携について>

○事前の準備から事象が発生した際の対応まで、道路管理者、地元自治体など関係者それぞれの役割や連携はどうあるべきか。

例)情報共有方法、早めの情報提供、気象予測向上、事前合同訓練、詳細なタイムラインの策定